

山形市長杯争奪第56回

山形地区中学校柔道大会実施要項

- 1 開催目的 柔道を通しての教育と斯道の発展強化
- 2 主 催 山形市柔道連盟
- 3 協 賛 山形地区柔道整復師会
- 4 後 援 山形市教育委員会・山形市中学校体育連盟・山形市体育協会
- 5 日 時 平成30年8月26日(日) 午前9時30分開会
(受付は午前8時30分、審判監督会議は午前9時から行います。)
- 6 会 場 山辺町役場 武道館
〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘1丁目 TEL. 023 - 664 - 7263
- 7 競技種目及び編成
団体戦とする。
 - (1) 男子 選手5名、補欠2名でチームとする(3年生を除く)。
 - (2) 女子 選手3名、補欠1名でチームとする(3年生を除く)。
- 8 競技方法
男女 予選リーグ戦及び決勝(トーナメント戦)とする。
(参加チーム数により、全試合トーナメント戦とする場合がある。)
- 9 競技規則
 - (1) 審判は国際柔道連盟試合審判規定「少年大会特別規定」による。
 - (2) 勝敗の判定基準は、次の通りとする。
「技有」以上もしくは「僅差」(指導の差2)とする。優劣の成り立ちは以下の通りとし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
一本勝ち=反則勝ち>技有>僅差
チーム間の内容が同等の場合は、任意の選手による代表戦を行う。(但し、予選リーグにおいては代表戦を行わず「引き分け」とする。)代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、本線で得点差がない場合は時間無制限のゴールデンスコアにより勝敗を決定する。
【技のスコア】
 - ・「一本」と「技あり」である。「技あり」2回で「一本」となる(「合わせ技」)。
 - ・「抑込」は、10秒以上「技あり」、20秒で「一本」となる
 - ・指導(軽微な違反)
3回の「指導」があり、3回目の「指導」は「反則負け」(累積)となる。

- (3) 試合時間は、予選リーグ2分間、トーナメント3分間とする。
- (4) 大会前1か月以内に脳震とうを受傷した者が出場する場合は、脳神経外科の診察を受け、診断書（写し可）を大会当日本部に提出し、大会長の許可を得ること。
- (5) 本大会中に脳震とうを受傷した選手は、その後の一連の試合には出場することは不可とする。
- (6) 単独でチームを構成できない場合に限り、他の中学校との編成（混合チーム）での出場を認める。
なお、混合チームは予選リーグのみの参加とし、決勝トーナメントには進出できない（全試合トーナメント戦の場合は、準決勝までの出場とする）。
- (7) 本大会は、本年度の新人戦の前哨戦としての意味合いが多分にあることから、1校において複数のチーム編成を認める。
- (8) 監督は原則、中学校柔道部顧問とする。なお、中学校長が認める場合においては、コーチ等が監督として参加することを認める。

10 表彰

男女とも優勝・準優勝・第3位（2チーム）を表彰し、選手にメダルを授与する。

11 その他

- (1) 大会当日の繁忙を避けるため、組合せ関係は当連盟が責任を持って行う。
- (2) 選手全員は、各中学校で傷害保険等に加入していること。
- (3) 受付は、当日午前8時30分から、審判員・監督会議は、当日午前9時00分から「ミーティングルーム」で行います。
- (4) 当連盟主催の大会について、監督・コーチは勿論、ご父兄等の観客席も含めたより一層のマナーの向上をお願いします。
武道館出入口付近又は、会場内での場所取は禁止とします。
- (5) 試合には、選手（補欠を含む）、監督・コーチ2名のみの上場とします。
- (6) 各学校で、十分な「熱中症対策」を行ってください。

12 参加申し込み先及び競技に係る問い合わせ先

山形県柔道連盟ホームページ (<http://www.judoyamagata.com/>) に申し込みフォームを掲載しますので、必要事項を記載の上、同ファイルを下記メールアドレスにメールで申し込み願います。

〒990-2406 山形市神尾488-38

山形県柔道連盟事務局長 熊澤 正人

☎ 090-6257-3207

e-mail juuren2015@yahoo.co.jp

* 申し込みメール到着後、3日以内に「受付完了」メールを返信しますのでご確認ください。
返信メールが届かない場合は、お手数をお掛けしますが、上記問い合わせ先に御連絡をお願いします。

13 申込期限 平成30年8月5日（日）必着

14 参加料（大会当日徴収します。）

- (1) 男子1チーム3,000円
- (2) 女子1チーム3,000円